

清流

広報誌タイトルは伊藤博院長みずからのネーミングによるもので、患者さま一人ひとりに対して職員全員が犀川の清き流れの如く澄んだ気持ちでおだやかに思いやりを持ちながら対応させて頂ければと考えております。



清流

●伊藤病院だより

第1巻
創刊号

平成13年5月1日発行

●発行所●

伊藤病院

〒920-0976

石川県金沢市十三間町98

TEL(076)263-6351(代)

FAX(076)263-2526

●印刷●

高桑美術印刷(株)

病院広報誌発刊によせて

伊藤病院院長 伊藤 博



今、医療は患者さまにとっても医療側にとっても激しい時代を迎えておりますが、当院はその前進である伊藤内科の時代より患者さまに対してその時代に即応した最高の医療を提供すべく、病院の規模に合わせた医療機器の装備、医師はその医療レベル、職員はそれを支持する看護、接遇に努力してまいりました。

今後、患者さまに対しての医療サービスをより向上していくために病院の広報誌を発刊させて頂くことに致しました。病院の一般案内をはじめとして、タイムリーな医療(診断・治療)のお話、看護・栄養・事務各部署のお知らせのご提供を行っていきたいと思っております。より患者さま皆様にお役に立つ広報誌となるように努力してまいります。

広報誌をご覧になってご意見をお願いしたいと存じます。

病院の理念

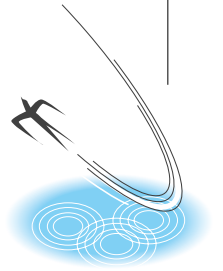
患者さま中心の信頼される質の高い医療を目指します。
地域との連携を大切にし、地域の保健・福祉に貢献致します。

基本方針

1. 最新の医学水準に基づく診療を行います。
2. 患者さまには医療内容を十分に説明し、理解と同意をいただいたうえで、質の高い医療を提供致します。
3. 心のこもった適正な医療サービスで患者さまが満足し安心できるように、すべての職員が研鑽に努めます。
4. 患者さまの人権とプライバシーを護ります。
5. 病院経営の安定と職員の福利向上に努めます。

伊藤病院

当院の ご紹介



当院は昭和38年東京オリンピックの年に現病院長、伊藤博により開設されました。

開院当初より消化器病疾患を専門に診療を行ない、当時としては、透視・内視鏡室・検査室も併設され、先進的な診療を行ってまいりました。

昭和45年に受診患者さまの増加に伴い、現在の場所にて伊藤病院を新築致しました。

その後、最新の診断・治療等の研鑽に努め、診療機器の整備・病院内の一部改装を行い、常に最良の病院のあり方を模索してきました。

しかし、人口の高齢化、経済の低迷化を背景として、医療環境も大きく変化し、病院の新しい制度が導入され、医療提供の個別化も進みました。そこで平成11年に大幅な病院内の改築を行い、また循環器診断機器の補充を行いました。

今後は更に消化器・循環器科としての専門性を有する全人的な医療を行なう地域密着型の病院として、患者さま中心の医療を行っていく所存でございます。

(記／伊藤 透)

存在感のある病院を目指して



事務長 沢瀬 諭

当院は開院より一貫して消化器専門病院として地域医療を行ってまいりました。

しかし時代と共に、医療を取り巻く環境が変化し高齢化、少子化、社会経済の低迷が長引き医療制度も大きく変わりました。

また、病院に対して患者さまから求められていることも多様化しております。このような時代における当病院の使命は小病院ではありますが、診療機能を充実し安全で質の高い診療と看護を提供することはもちろん患者さまの満足と安心が得られることと考えております。

そのため、職員一体となり、日々努力しております。至らぬ点多々あると思いますが、何なりとご意見頂ければ幸いに存じます。

今後私たちは、存在感のある病院として引き続き地域から求められる、当院のあり方を模索しながら、消化器・循環器の専門病院として、また、病・診、病・病連携も視野に入れ病院運営を行ってまいります。

今後とも宜しくお願い致します。

What is

生活習慣病とうまく付き合う

シリーズ(一)



副院長 伊藤 順

最近よく耳にする生活習慣病とは、従来の成人病を改めて、食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が発病や進行に密接に関係している病気のことです。

病気には、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症、循環器疾患（動脈硬化、心臓病、脳卒中など）、肺ガン、慢性気管支炎、肺気腫、歯周病、アルコール性肝疾患などがあります。

そして増加している生活習慣病の背景には、高齢化と医療の進歩に加え、なかでも食習慣病が大きく関与しています。例えば、食塩の取り過ぎは高血圧やがんを起し易く、高血圧になると脳卒中や心臓病、胃臓病になるおそれがあります。過食が原因で肥満になると、高脂血症、高血圧、糖尿病になり、糖尿病が進行すると、脳卒中や心臓病など生命にかかわる合併症を引き起こすことが多く、病気が他の病気を誘発する連鎖反応が生じます。

これらの病気の予防には、日頃の生活習慣を見つめ直し、改善することが非常に大切です。

自分の健康を守るため、食事、運動、休養、ストレスへの対応など、適切な習慣を身につけましょう。

栄養部だより

管理栄養士 長浦暎子

当院栄養部では、常食、特別治療食、ささみ食、ミキサー食に至るまですべて手作りをモットーとし、食器等にも心を配り、心のこもった食事の提供と患者さまに家庭的な暖かい雰囲気での「楽しいお食事タイム」を過ごしていただけるよう、心がけています。

また、四季おりおりの旬の食材を使った季節メニューや、郷土料理に日本の情緒を、そして、節目節目の行事食に、季節の移り変わりを入院生活の中でも味わっていただければ…と思っています。

病棟ニュース

●看護部

片岡外女さん

病棟婦長 辰巳 寿美子

明治34年5月28日に生まれ、今や私達ナースのアイドル的存在となつてます。人生の大先輩として沢山学びました。特に女性としての身だしなみの大切さを教えて頂きました。やさしい笑顔で私達は数知れない元気をもらいました。

今月100歳の誕生日を迎えます。

明治、大正、昭和、平成を生きてきた外女さんをみんなでお祝いします。



診察のご案内

診療時間		月	火	水	木	金	土
9:00 ↓ 13:00	1診	伊藤 博	伊藤 順	石澤友海子	伊藤 順	伊藤 博	伊藤 透
	2診	伊藤 順	藤岡 央	横田 啓	伊藤 博	伊藤 順	伊藤 順
14:00 ↓ 17:30	1診	伊藤 順	伊藤 順	金光 政右	藤岡 央	伊藤 順	
	2診	伊藤 透					

内視鏡検査日：月、火（胃・大腸）
木、土（胃）

■外来診療時間

平日受付 8:00～13:00 14:00～17:30
土曜日受付 8:00～13:00
休 診 日 日曜・祝日及び12月31日～1月3日

交通ご案内

- 北鉄バス
片町(金劇パシオン前)下車 徒歩3分
片町(ラプロ前)下車 徒歩5分
野町・広小路下車 徒歩5分
- 城下まち金沢周遊バス
十三間町(伊藤病院前)下車
- タクシー
JR金沢駅より10分



駐車場 収容台数25台



—食道内視鏡写真—

最近、シールに入ったままの錠剤をうっかり飲んでしまい食道に引っかかったという60代前後の方が二人続いて来院されました。食道内視鏡所見では、シールが食道に引っかかった状態で周囲に出血とびらんが認められます。この状態が長く続くと、傷口から細菌が感染し重い症状になることもあります。このような場合には、写真のように胃内視鏡の先端に透明なキャップを装着し、周囲の食道や喉に傷を付けないように回収することが出来ます。お薬を服用する際は充分にご注意下さい。

編集委員 / 伊藤 順 沢瀬 諭 辰巳 寿美子

伊藤病院

〒920-0976 金沢市十三間町98
TEL (076) 263-6351(代) FAX (076) 263-2526